

令和4年度
一般社団法人渋谷ユナイテッド
事業計画書

自 2022年 4月 1日

至 2023年 3月31日

1 基本方針

一般社団法人渋谷ユナイテッドは、子どもたちの夢の実現やスポーツ・文化活動の発展のために、渋谷区の持つリソースを活用し総合的にプロデュースするための組織です。

設立目的は「渋谷民の誰もが、スポーツや文化活動を楽しくする・見る・支える・つながる経験を通して、生涯にわたって心身の健康増進をする取組み、機会及び場を創造する」としました。

中学校を卒業しても継続して活動を楽しむだけでなく、あらゆる世代が生涯を通じてスポーツ・文化活動を楽しめる地域クラブとして成熟し、全ての渋谷民に愛されることを目指していきます。

そして、諸外国の地域スポーツクラブにある「SOCIO（ソシオ）」のように会員の会費や市民の協賛などにより、行政の公的資金支援のみに頼らず、まちぐるみでクラブ運営を支えていく新たなビジネスモデルの実現を目指していきます。

2 事業計画

上記目標を実現するため、5分野の事業を行います。

- (1) 渋谷ユナイテッドクラブ（部活動改革）プロジェクト事業
- (2) コア・プログラム事業
- (3) 部活動地域移行事業
- (4) 渋谷ユナイテッド・サッカークラブ事業
- (5) スポーツ教室事業

- (1) 渋谷ユナイテッドクラブ（部活動改革）プロジェクト事業

「シブヤ部活動改革プロジェクト」では、昨年11月から試行事業として、新たな取組にチャレンジしてきた。例えば、フェンシングやボッチャ、パソコンなど運動部に限定することなく幅広いニーズを捉え新たな種目を導入した。

各種目の講師には渋谷区のリソースである企業、プロスポーツ経験者、競技団体など多くのパートナーの皆様にご協力をいただいている。区内のボウリング場に所属するプロボーラー、日本将棋連盟や日本フェンシング協会などの専門指導者、区内IT企業の社員など多岐にわたる。ダンス部は区内D（ダンス）リーグチームがプロデュースしている。

今年度は、これまでのトライアルを踏まえ、子ども達のニーズを捉えた部活動を継続しながら、新たなスタイルの部活動の構築に取り組む。名称も「シブヤ部活動改革プロジェクト」を「渋谷ユナイテッドクラブ（部活動改革）プロジェクト」に変更する。

- 1 ダンス・フェンシング・パソコンのユナイテッドクラブ化
- 2 地域部活動としてクッキング部の設置

3 対象を区立中学生以外にも拡大

(2) コア・プログラム事業

最新のスポーツ科学の知見を有する研究者や大学等との連携による「コアプログラムの開発」にも取り組む。

生徒の傷害を予防し自主性や主体性を伸ばすことを目的とし、身体の可動域や体力を客観的に捉え、自分自身にあった種目や適性を把握していくもので、これからの渋谷ユナイテッド活動の重要な取組のひとつとなる。

- 1 生徒の傷害を予防し、自主性や主体性の研究開発
- 2 生徒にあった種目や適性を把握して活用する研究開発

(3) 部活動地域移行支援事業

国は令和5年度以降の休日の部活動の段階的な地域移行を図ることを示した。そこで渋谷ユナイテッドでは学校のニーズに応じて、教師に代わり生徒の指導や大会への引率を担う地域人材の確保に向けて、人材バンクを整備・活用し、関係団体と連携しながら、人材の育成からマッチングまでの民間人材の活用の仕組みを構築する。

- 1 人材バンクの設置と人材確保
- 2 学校への人材の紹介

(4) 渋谷ユナイテッド・サッカークラブ事業

将来的には渋谷ユナイテッドクラブは、総合型地域スポーツクラブを目指している。そのロールモデルとなるような先駆けとして種目「サッカー」に取り組む。

4月より1年間を通じて、渋谷ユナイテッド・サッカークラブとして既存のサッカー部のある4校のグラウンドを巡回し練習を行ってアピールしていく。

また区内に関係しているサッカークラブを、渋谷ユナイテッドクラブとして段階的にまとめていく。

- 1 サッカー部のある4校への練習会の巡回
- 2 渋谷ユナイテッド・サッカークラブ準備会の適宜開催

(5) スポーツ教室事業

今年度、区内の陸上施設を活用して区内・区外の陸上愛好者から会費を徴取し、「陸上教室」を実施する。

また秋より区内施設を活用して、幼児対象で会費を徴取し「水泳教室」を実施する。

- 1 陸上教室事業
- 2 水泳教室事業